

学校評価・学校経営計画

府立学校では、オミクロン株にともなう臨時休業も出てきました。1日20数校の休業が発表されるようになりました。本校は、9月の臨時休業後は感染者もなく、順調に授業を進められていましたが、1月になり感染者があり臨時休業を行いました。3年生は、後期期末テストも終わり、成績によりますが卒業式を待つばかりとなっています。1, 2年生は、2月中旬から後期期末テストとなっています。

入学者選抜については、自立支援コースが2月17日、一般選抜が3月9日に実施となっています。堺東高校の良さを理解していただき、多くの中学生が志願してくれることを望んでいます。

さて、学校運営協議会も第1回、第2回と学校経営計画の説明・進捗状況や前回は、授業見学も通して学校状況を見ていただきました。また、ご意見もいただき今後の学校運営に生かしてきているところです。

本日は、学校から本年度の取組みについて今年度の学校評価と各分掌等の取組みを報告し、来年度に向けて取組み等の学校経営計画のご承認をいただきたいと思います。

委員の先生方の意見が今後の学校運営の参考となります。学校づくりのため忌憚のないご意見を伺いたいと思いますのでよろしくお願いします。

今年度学校評価、次年度学校経営計画については、ピックアップして記載しています。詳しくは、別紙「令和3年度学校経営計画及び自己評価」、「令和4年度学校経営計画」をご覧ください。

○ 令和3年度 学校経営計画及び自己評価

別紙学校評価の2、3ページには、学校教育自己診断の結果と分析と第1回、第2回の学校運営協議会を記載させていただいています。第3回については、今後記入いたします。本年度の取組内容及び自己評価について

1 確かな学力の育成と授業改善

(1) ア

授業改善については、授業公開、研究授業、管理職の授業観察などを通じて取り組んでまいりました。「教材活用」の肯定率は、目標の87%に届いており、3年間下降することなく、毎年向上しています。先生方の日ごろの頑張りを感じています。

また、生徒一人ひとりにすべての授業についてアンケートを実施しています。**質問 生徒の4項目**

- ・「予習復習ができています」・「集中して話を聞いている」・「授業に興味関心を持つことができた」・「知識技能が身についた」

教員の5項目

- ・「進度、難易度は自分に適切である」・「授業の目標や大切なポイントを説明してくれる」・「教科書、プリント、視聴覚教材、ICT 機器等を効果的に活用している」・「自ら考える時間や発表する活動を取り入れている」
- ・「生徒の意見や要望を取り入れ授業改善に生かしている」

9問を4段階で「4 よくあてはまる」、「3 やや当てはまる」、「2 あまり当てはまらない」、「1 全く当てはまらない」の4点満点で評価しています。

これは、年2回実施し、後期については9項目の平均は「3.42」で昨年度「3.34」から上昇。教員の授業に関する項目も昨年度「3.35」から「3.42」へ上昇しています。

(1) イ

ICTの活用ができるよう50周年記念事業等も活用してプロジェクターの整備を行っていただき、生徒1人1台端末も配備され、今後も「主体的、対話的で深い学び」に取り組んでいきたいと思っています。また、学校教育自己診断「授業の工夫」の肯定率も94%と昨年度より上昇しております。

(2) ア、イ

プレゼン等の機会を作りコミュニケーション能力が身についたについては、65%から76%に向上。1,2年生については、今年度から「総合的な探究の時間」について、ポスターを使ってのプレゼンテーションも実施しました。今後の3年間を見通した計画を作成し、相手の意見を聞いたり自分の考えを伝える場面を積極的に設定しました。

(3)

今年度から基礎学力定着に向け「ガシドリ」を始めるとともに学校教育自己診断における「学習に頑張ってきた」の数値も上昇しております。しかしながら「学力生活実態調査については1・2年ともB3という結果となっています。この結果を糧として、今後の成長を期待しています。

2 安全で安心な学校づくり

(1) ア

支援学校との交流については、新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止し、お互いが訪問するのではなく、生徒会の生徒どうしてICTを活用しオンラインでの交流と工夫をしての実施となりました。昨年度は1回だけでしたが2回実施できました。今回の2回目は、クラスごとで交流をします。また、美術作品の交流も実施しています。

(1) イ

配慮を要する生徒の委員会も軌道に乗り、組織的に対応できています。入学から3年がたち卒業後の進学先も決定し、大学との配慮の方法等についての情報共有の場を設定しました。保護者にも大変喜んでいただきました。また、自立支援コース生徒の3年生については、新型コロナウイルスでなかなか実習ができない中、受け入れ先の理解もあり実習を行うことができました。全員進路が確定に向け最終段階に入っています。卒業後の新たなステップに進み、今後の活躍が期待されます。

(2) ア

教員の人権関連項目の肯定率は、目標には達しませんでした。部落問題についても今年は取り上げました。今後も人権に関する研修の充実に取り組んでいきたいと思っています。

(2) イ

教育相談体制の充実については、「担任以外で相談できる先生がいる」の質問で肯定率が上昇。教育相談室（ホットコーナー）の周知も徐々に浸透してきています。昨年度より来室数が増加傾向にあり、今後も生徒に寄り添い対応していきたいと思っています。また、担任への生徒の相談や状況を生徒支援委員会へ繋ぎ、組織的に対応できて、福祉機関等との連携も行えています。

(2) ウ

いじめ対応肯定率も上昇しております。年2回のアンケートに基づき対応しています。

(3)

規範意識の醸成で「生徒指導上のルールを守っている」は93%で昨年より上昇。今後も生徒にとって安全安心な学校づくりを教員一丸となっていくとともに、交通安全は、本校教員がネット・SNS、薬物乱用防止については外部講師を招いて実施できました。

3 夢の実現にチャレンジする積極的な生徒の育成

(1)

科目選択における進路選択満足度は、94%で目標達成。キャリア教育満足度についても90%を維持し目標を達成。今後も丁寧な説明等を通じて満足度向上をめざします。

(2)

クラブ加入率は若干低下した。中学校でクラブ活動を十分行えていない学年で、今年度も年度当初に部活動が中止となり、クラブ紹介、体験を実施しましたが、入学当初に新型コロナウイルス感染症の関係でクラブ活動中止が続き、クラブを始めるきっかけがなくなったことは大きいと考えます。来年度は、クラブ活動の良さや楽しさを発信し、加入率を上げることができるようめざします。このような中、アーチェリー部、女子ハンドボール部が近畿大会への出場し、頑張ってくれました。

学校行事への積極的な参加の項目で「自主性を伸ばすことができた」の質問は、上昇。体育祭の2日分割開催、文化祭は1日の短縮となりましたが生徒たちは工夫を凝らして頑張りました。

(3)

学外活動への参加では、晴美台小学校との授業交流は、実施できましたが地域のイベントは軒並み中止となりボランティア活動はできませんでした。保育園と受け入れ可能なボランティア、また、本校生徒単独での学校周辺の地域清掃を実施しました。

4 開かれた学校づくりの推進と情報の発信

ブログと同時に緊急時のメールで新型コロナウイルス感染症での臨時休業や課題の連絡などを行い。緊急連絡手段を十分活用できました。また、ホームページの更新に努め、ミニ見学会、学校説明会ができない中、学校紹介動画を作成してホームページに載せるなどし、情報発信を充実させました。

○ 令和4年度 学校経営計画

学校運営協議会におきまして承認していただく事項となっております。
めざす学校像、中期的目標をもとに来年度の学校経営計画の具体的な取り組みを示しています。
これまで、これまで取り組んでいることの更なる継続し、めざす学校像やめざす生徒像の実現に向け、来年度計画を策定しています。

1 確かな学力の育成と授業改善

「主体的、対話的で深い学び」授業や一人1台のパソコン、ICTが活用できるようICT機器の充実してまいります。また、授業アンケートにおける「教科書、プリント、視聴覚教材、ICT機器等を効果的に活用している」の教材活用満足度をさらに上げていきたいと考えています。これらを通じて生徒が授業で知識・技能等が身についたと実感できる授業をめざし、教員一丸となって授業改善を継続してまいります。

相手に自分の考えを伝えるでは、SDGsの視点も踏まえた「総合的な探究の時間」を実施し、国際的な視野にたてるグローバル人材の育成をめざしていきます。

2 安全で安心な学校づくり

これまでの規範意識の醸成を継続するとともに堺市と協議し通学路の安全確保についても前進させていくと同時に交通安全指導も併せて行い、地域とともに安全な交通環境を作っていきたいと思っています。

また、自立支援コースや配慮を必要とした生徒に寄り添った指導や支援学校との何らかの形での交流など、「ともに学びともに育つ」教育の実践を今後も充実できるよう頑張っています。

3 夢にチャレンジする積極的な生徒の育成

生徒の進路実現に向けたキャリア教育を今後も継続して実施し学校行事、生徒会活動、部活動において達成感を味あわせるとともに、新型コロナウイルス感染症の影響がなくなればボランティア活動への参加も進めて、自己肯定感を育てていきたいと考えています。

4 開かれた学校づくりの推進と情報の発信

ホームページの充実と学校説明会による情報発信により、堺東の良さを中学生等にアピールし、中学3年生が減少となっておりますが、また、今後も新型コロナウイルス感染症の影響も考えられますが生徒募集の一助となるよう引き続き発信を続けていきます。

今後も堺東高校の応援団として学校運営協議会の委員の方々からの指導助言をいただき、「先生、『堺東』に来てよかったわ」と多くの生徒が言ってもらえるよう、よりよい学校づくりをめざしてまいりますので、よろしくお願いいたします。